

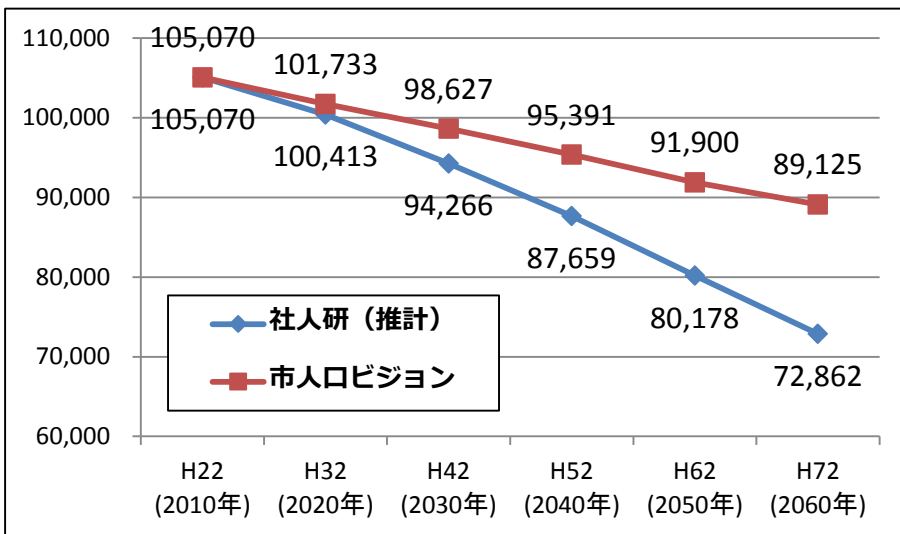
# 鹿屋市まち・ひと・しごと創生 総合戦略の取組状況等について

平成30年10月  
政策推進課



# 1 鹿屋市人口ビジョンと総合戦略

## 鹿屋市人口ビジョン



※社人研：国立社会保障・人口問題研究所

### <人口の将来目標>

#### 2060年に9万人程度の人口を維持する

##### ①自然増減

2030（平成42）年に合計特殊出生率が2.1となるように段階的に引き上げる。

##### ②社会増減

2020（平成32）年までに転入・転出を均衡させる。

## 鹿屋市総合戦略

基本目標  
4つの

11の施策  
(方向性)

事業  
80の

- **基本目標① やってみたいしごとができるまちへ**
  - ・ 第一次産業の強化
  - ・ 企業誘致、起業支援
- **基本目標② いつでも訪れやすいまちへ**
  - ・ 定住の促進
  - ・ 交流人口の拡大（スポーツ、観光振興など）
- **基本目標③ 子育てしやすいまちへ**
  - ・ 結婚、出産、子育て
  - ・ 魅力ある教育の提供
- **基本目標④ 未来につながる住みよいまちへ**
  - ・ 地域、世代が未来につながるまちづくり
  - ・ きれいで快適なまちづくり
  - ・ コンパクトなまちづくり
  - ・ 地域と地域を結ぶまちづくり
  - ・ 高齢者にやさしいまちづくり

## 2 目標人口と年度別推移（実績等）

年	①社人研	②人口ビジョン	③実績（※）	実績－社人研
H26	—	—	104,077	—
H27	102,974	103,177	103,608	+634
H28	102,462	102,888	103,185	+723
H29	101,950	102,599	103,036	+1,086
H30	101,437	102,311	—	—
H31	100,925	102,022	—	—
H32	100,413	101,733	—	—
.	.	.	.	.
H72	72,862	89,125	—	—

各年度に按分  
27～32の人口の差を

※：国勢調査（H27）、県人口移動調査（H26、H28、H29）

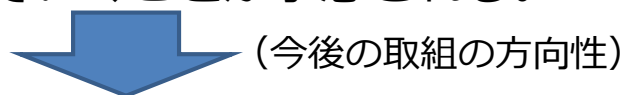
### 平成27・28・29年度の人口（実績）について

- 本市の人口（H27・H28・H29実績値）は平成26年から減少し続けているが、社人研の推計や人口ビジョンの目標値を上回る状況にある。
- 本市人口の推移については、社人研の推計や人口ビジョンの目標値に対する実績値から年度毎の増減理由を分析・評価するとともに、その要因等に応じた対応策を講じていく必要がある。

### 3 人口動態の推移（実績）

#### 【自然増減について】

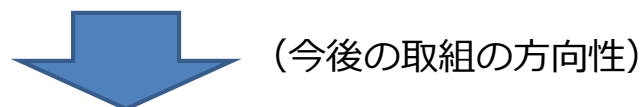
- ・ 出生数、死亡数ともに、一定の水準で推移しているものの、今後、高齢化や若年人口の減少などの影響により、自然減が大きくなっていくことが予想される。



- ・ 結婚、出産、子育ての切れ目ない支援の充実強化
- ・ 働く場の確保、拡大等による将来の生活への不安解消等
- ・ 健康づくり等の推進による健康寿命の延伸

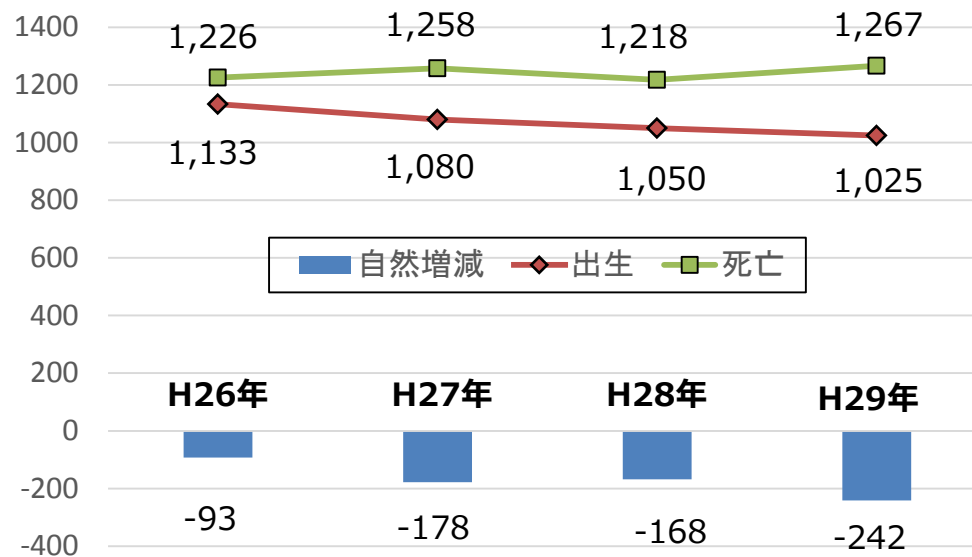
#### 【社会増減について】

- ・ 依然、社会減（転出超過）の状態が続いているものの、平成26年以降、転入・転出の差が縮小傾向にある。



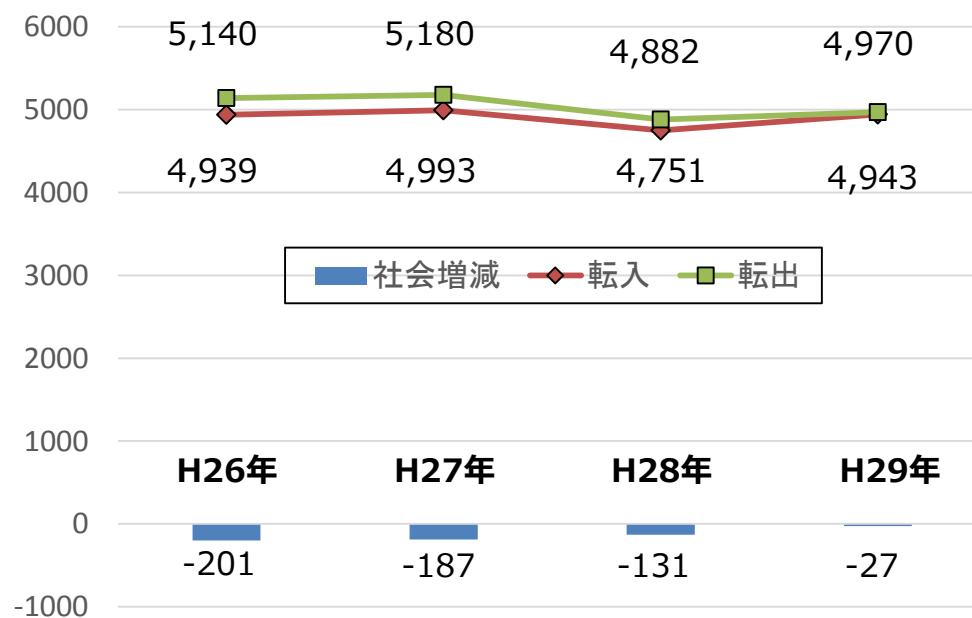
- ・ 移住定住対策の更なる推進
- ・ 働く場の確保、拡大による若者等の市内定着、市内回帰の促進
- ・ 良好な住環境による、住まいの地として選ばれるまちづくりの推進

#### 自然増減の推移



出展：住民基本台帳

#### 社会増減の推移



出展：住民基本台帳

# 4-1 主な取組状況と成果等 (やってみたいしごとができるまちへ)<sup>4</sup>

## ■かのや食・農商社の推進

農林水産物や加工品の販路開拓・拡大のため川上から川下を結び調整を行うコーディネート

### 【主な取組】

- 総合商社やスーパー等を招聘した個別商談の開催  
個別商談件数 (H29実績) 30件
- 川中・川下からの要望に対応した野菜産地化への取組
  - ・機能性人参 (こいくれない)
  - ・機能性ケール (こいあおな)

## ■地域6次産業化の推進

- 地元生産者と加工業者、飲食店等の連携による鹿屋産食材を活用した加工品の商品化
- まるごと“おおすみ”アグリフード商談会等による販路開拓支援

### 【アグリフード商談会の実績】

年度	出展数	商談成約数
H27	42社	19件
H28	42社	38件
H29	46社	25件

## ■企業誘致の推進

立地企業の工場増設、設備投資等に対する助成

年度	企業数	新規雇用者数
H27	3社	9名
H28	2社	19名
H29	3社	71名

## ■新規就農者の確保

- 就農相談会への参加と新規就農者の掘り起こし

年度	新規就農者数 (延べ)
H27	11人
H28	23人
H29	35人

## ■食の魅力発信の推進 (カンパチPR)

- かのやカンパチの販路拡大や認知度向上のためのイベント開催、消費地への販売促進の実施

### 【カンパチジャック】

- (H29実績)
- ・6/3 大阪：参加者112名
  - ・8/26 東京：参加者100名

## 4-2 主な数値目標・実績(やってみたい仕事ができるまちへ)

指標	H26年度 (基準値)	H27年度 (実績値)	H28年度 (実績値)	H29年度 (目標値)	H29年度 (実績値)	H31年度 (目標値)	評価	概要
商社(情報共有ネットワーク)への参加法人・団体数	—	—	13社	20社	15社	28社	△	事業:かのや食・農商社推進事業(産業振興課)
大隅加工技術研究センター等を活用した商品開発件数	—	3件	累計12件	累計15件	累計13件	累計20件	○	事業:地域6次産業化推進事業(産業振興課)
G-GAP等の取得に取り組む生産者数	0戸	—	2戸	3戸	2戸	5戸	△	事業:食の魅力発信推進事業(農林水産課)
企業立地件数	—	2社	累計5社	累計6社	累計5社	累計10社	○	事業:小規模企業立地促進事業(産業振興課)
立地企業による雇用者数	2,714人	2,709人	2,762人	2,770人	2,661人	2,830人	○	事業:企業誘致推進事業(産業振興課)

## ■ 定住促進への取組

- 空き家バンク制度の充実
- 空き家改修に係る費用の補助制度  
1/2以内、上限50万円 (H29実績：2件)

### 【市の相談窓口等を通じた移住件数】

年度	移住件数	うち空き家バンク利用
H27	8世帯(15人)	4世帯(7人)
H28	14世帯(35人)	9世帯(23人)
H29	12世帯(33人)	7世帯(22人)
計	34世帯(83人)	20世帯(52人)

## ■ スポーツによるまちづくりの推進

- 産学官連携によるスポーツ合宿の誘致等  
(かのやスポーツコミッション)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
合宿者数	16,865人	22,871人	20,741人	18,878人

- ホームタウンスポーツ推進事業
  - ・サイクリングヘルスアップ事業
  - 官民連携事業：(株)タニタ、シエルブルー鹿屋
- 「Ciel Bleu かのや」等との連携による自転車まちづくりの推進
  - ・かのやサイクルフェスティバル等のイベント実施
  - ・サイクリング環境整備 (霧島ヶ丘公園内)

- 鹿屋市スポーツ関係施設再配置計画に基づく施設整備
  - ・平和公園野球場の改修
  - ・武道館空調設備の設置工事
  - ・グラウンド・ゴルフ場のトイレ新築、多目的広場整備
  - ・鹿屋市艇庫トイレ・シャワー棟の新築

## ■ 広域観光の推進

- 民間事業者と大隅4市5町(行政)で組織する「株式会社おおすみ観光未来会議」の設立準備

## ■ 霧島ヶ丘公園の活性化

- 霧島ヶ丘公園の有効活用に関する民間事業者からの提案募集を実施

### 【提案事業の概要：H28～】

	事業内容
①	チャリカフェ
②	かのやBBQ園 (BBQケータリング)
③	大隅広域観光案内所
④	コンテナを活用した店舗群の設置
⑤	トイレ新築、授乳室、駐車場整備

H29



## 5-2 主な数値目標・実績(いつでも訪れやすいまちへ)

指標	H26年度 (基準値)	H27年度 (実績値)	H28年度 (実績値)	H29年度 (目標値)	H29年度 (実績値)	H31年度 (目標値)	評価	摘要
空き家バンク利用 登録を行い 移住した世帯数	—	4世帯 (累計4世帯)	9世帯 (累計13世帯)	10世帯 (累計19世帯)	7世帯 (累計20世帯)	43世帯 (5年間)	△	事業：定住促進事業 (地域活力推進課)
スポーツ合宿 受入者数	16,865人	22,889人	20,741人	27,000人	18,878人	30,000人	△	事業：スポーツ合宿 まちづくり事業 (市民スポーツ課)
自転車イベント等 の開催回数	—	2回	6回	3回	10回	7回	◎	事業：ホームタウン スポーツ推進事業 (市民スポーツ課)
鹿屋市内の入込 客数 (観光客の増加)	約147万人	約149万人	約134万人	約148万人	約132万人	約150万人	○	事業：観光PR誘客推進 事業等 (ふるさとPR課)
平和学習ガイドに よる案内人数	—	4,102人	2,252人	3,000人	2,017人	3,500人	△	事業：戦跡保存活用事業 (ふるさとPR課)
霧島ヶ丘公園 利用者数	約224千人	288千人	245千人	270千人	245千人	306千人	○	事業：霧島ヶ丘公園活性化 プロジェクト事業等 (都市政策課)

# 6-1 主な取組状況と成果等（子育てしやすいまちへ）

## ■ 妊娠・出産の希望をかなえる環境づくり

- 特定不妊治療に要する費用の一部助成の実施  
【平成29年度実績】 助成件数：実人数78名  
⇒うち母子手帳交付：32名



## ■ 安心して子育てできる環境の整備

- 「子育て世代支援センター」の設置（H29）  
母子保健や育児等に関する様々な悩みに助産師等が対応し、各ケースに合った支援プラン等を提案  
⇒支援プラン提案件数：1,063件
- 中学生までの医療費無償化

	H26	H27	H28	H29
医療費助成件数	184,427件	206,457件	223,041件	220,265件

- 子育てすくすくメール事業  
妊娠期から乳幼児期までの月齢に応じた情報やアドバイスをメール配信
- 支え愛ファミリー住宅改修応援事業（H28）  
子育て世帯、三世帯同居世帯の住宅改修に対する助成の実施  
【平成29年度実績】 助成件数：205件

## ■ 国際交流の推進

- 2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機にホストタウンの登録  
・スロベニア共和国（H29）



## ■ 教育の充実・強化

- 鹿屋寺子屋事業（H28～）  
寺子屋を設置し、放課後学びたくてもその環境が整っていない小学生の「学習活動の支援」や「地域との交流活動」を実施  
・平成29年度は3,630人（延べ）が利用

	設置地区
H28	大始良、花岡
H29	高隈、串良、吾平、寿

- 英語教育の充実・強化（H29）  
・イングリッシュキャンプの実施 など  
3回（旧神野小：1回、加ッヶンター：2回）
- ICTを活用した教育の推進（H29）  
・小学校5、6年、中学校3年の普通教室理科室に電子黒板の導入

## 6-2 主な数値目標・実績(子育てしやすいまちへ)

指標	H26年度 (基準値)	H27年度 (実績値)	H28年度 (実績値)	H29年度 (目標値)	H29年度 (実績値)	H31年度 (目標値)	評価	摘要
不妊治療 受診者数	86人	77人	77人	82人	78人	88人	○	事業：不妊治療費 助成事業 (健康増進課)
すくすくメール 新規登録者数	345人	767人	563人	600人	600人	800人	◎	事業：出産・育児 支援事業 (子育て支援課)
全国学力・学習 状況調査(全国 平均を100とし た時の比較：中 学3年生)	95.0	94.2	95.5	96.6	92.9	105	○	事業：かのや学力向上 プロジェクト事業 (学校教育課)
英検3級以上 取得率 (中学3年生)	17%	33.4%	32.8%	50%以上	37.2%	50%以上	△	事業：かのや英語大好き 事業 (学校教育課)
寺子屋参加者数	—	—	1,327人	3,000人	3,630人	9,000人	◎	事業：鹿屋寺子屋事業 (生涯学習課)

# 7-1 主な取組状況と成果等（未来につながる住みよいまちへ）

## ■空き店舗を活用したまちの賑わいづくり

- 女性や若者の視点を活かした市民協働ショップ「KITADA SARUGGA」
  - ・大人の料理教室
  - ・マタニティヨガ など

	H27	H28	H29
来客者数	7,258人	14,180人	10,413人

## ■総合交通対策事業

- デマンド交通（かのや市乗合タクシー）
  - ・実証運行の開始（天神、船間地区）

## ■安全・安心な住環境の整備

- 計画的な雨水排水対策の推進  
【冠水箇所】58箇所（H26）⇒47箇所（H29年度末）
- 危険空家の適正管理（1/3補助：上限30万円）
  - ・危険空家解体撤去工事に対する助成の実施
  - ・行政代執行の実施（H29：1件）

	H27	H28	H29
助成件数	53件	56件	30件

- 通学路等の安全対策
  - ・小学校周辺の横断歩道のカラー化（H29実績）  
（5校：鹿屋、寿北、田崎、西原、西原台）

## ■情報インフラの整備

- 光インターネットの整備
  - ・大始良地区
  - ・細山田地区
- 公衆Wi-Fiの整備
  - ・公共施設、避難所など 19箇所
- スマートフォンアプリ「かのやライフ」の構築
  - ・イベント情報
  - ・ごみカレンダー（お住まいの地域）
  - ・道路不具合等の地域レポート など



## ■地域コミュニティ協議会による地域活性化

### ①美里吾平コミュニティ協議会への支援

- ・居住体験住宅（吾楽暮）の整備等による移住対策の実施 など

【H29実績】140人利用（うち1割程度が移住体験）  
1世帯5人が移住

### ②高隈地区コミュニティ協議会への支援

- ・高隈地区へのツアー誘致（山菜弁当の提供等）  
（計4回のツアーで140名の観光客を誘致） など

### ③串良地区コミュニティ協議会の設置推進

## 7-2 主な数値目標・実績(未来につながる住みよいまちへ)

指標	H26年度 (基準値)	H27年度 (実績値)	H28年度 (実績値)	H29年度 (目標値)	H29年度 (実績値)	H31年度 (目標値)	評価	摘要
市民協働ショップ KITADA SARUGGA来客数	—	7,258人	14,180人	16,000人	10,413人	18,000人	△	事業：街のにぎわいづくり 推進事業 (商工振興課)
コミュニティ 協議会数	1 協議会 (累計)	2 協議会 (累計)	2 協議会 (累計)	3 協議会 (累計)	2 協議会 (累計)	5 協議会 (累計)	△	事業：地域コミュニティ 推進事業 (地域活力推進課)
冠水箇所 (雨水排水対策)	58箇所	51箇所	49箇所	45箇所	47箇所	—	△	事業：雨水排水対策事業等 (都市政策課) (道路建設課)
管理不全な 空き家数	—	—	—	1,755戸	1,705戸	1,605戸	○	事業：空き家適正管理 促進事業 (安全安心課)
かのやメンバーズ クラブ会員数	—	—	3,330人	6,000人	8,891人	15,000	◎	事業：ふるさとPR 促進事業 (ふるさとPR課)

# 8 まち・ひと・しごと創生総合戦略 取組状況 (H29総括) 12

基本目標	K P I 数 (事業数)	主な事業	K P I 達成状況 (H29年度)		
			◎、○ 達成、概ね 達成	△ 未達成	× 見直し が必要
基本目標① やってみたいしごと ができるまちへ	28 (20)	○かのや農業商社モデル事業 ○地域6次産業化推進事業 ○食の魅力発信推進事業 ○小規模企業立地促進事業 ○企業誘致推進事業 など	18	8	2
基本目標② いつでも 訪れやすいまちへ	22 (13)	○定住促進事業 ○スポーツ合宿まちづくり事業 ○ホームタウンスポーツ 推進事業 ○観光P R誘客推進事業 ○戦跡保存活用事業 ○霧島ヶ丘公園活性化 プロジェクト事業 など	15	7	0

# 8 まち・ひと・しごと創生総合戦略 取組状況 (H29総括)

基本目標	K P I 数 (事業数)	主な事業	達成状況 (H29年度)		
			◎、○ 達成、概ね 達成	△ 未達成	× 見直し が必要
基本目標③ 子育てしやすいまち へ	32 (24)	○不妊治療費助成事業 ○かのやすくすく子宝サポート事業 ○子育てすくすくメール事業 ○かのや学力向上プロジェクト事業 ○かのや英語大好き事業 など	25	5	2
基本目標④ 未来につながる 住みよいまちへ	36 (23)	○空き店舗を活用した市民協働 による街のにぎわいづくり事業 ○地域コミュニティモデル推進事業 ○雨水排水対策事業 ○空き家適正管理促進事業 ○ふるさとPR促進事業 など	17	17	2
合 計	118 (80)		75	37	6

# 9 総合戦略を推進するための新たな取組（H30新規・拡充） 14

基本目標	事業名等	概要
基本目標① やってみたいしごとができるまちへ	企業誘致・サポート推進事業（拡充）	既存立地企業の設備投資等への支援や、食品関連産業等の企業誘致を進めることで、産業振興や地域経済の活性化、雇用機会の創出を図る。
	かのや発 海外チャレンジ事業（新規）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国内貿易商社への営業活動</li> <li>○輸出に意欲がある事業者に海外情報や物流の現状等に関するセミナー開催</li> <li>○海外で開催される展示会・商談会等への出展支援</li> <li>○海外向け商品開発支援</li> </ul>
	日本一和牛ブランド確立事業（新規）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高等登録牛の登録奨励による生産性向上・改良促進 30千円/頭×35頭</li> <li>○優良繁殖雌牛の導入奨励による改良促進と優良増頭奨励 30千円/頭×35頭</li> <li>○日本一ブランド確立に向けた県枝共タイトルへの取組奨励 240千円×14戸</li> </ul>
基本目標② いつでも訪れやすいまちへ	N C A Aかのやモデル推進事業（新規）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大学施設を活用し、スポーツを活かした交流にぎわい等の創出</li> <li>○稼げるスポーツの構築</li> <li>○大学の認知度向上のための周知活動等</li> </ul>
	「大隅はひとつ！」大隅広域観光推進プロジェクト（拡充）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日本版DMOの設立               <ul style="list-style-type: none"> <li>・「株式会社おおすすめ観光未来会議」の設立</li> </ul> </li> </ul>



# 9 総合戦略を推進するための新たな取組（H30新規・拡充）

基本目標	事業名等	概要
基本目標③ 子育てしやすいまちへ	かのや恋結び事業（新規）	鹿児島県の事業である「かごしま出会いサポートセンター」へ登録した人に対して登録料10,000円（2年間）の半額補助
	子ども医療費助成事業（拡充）	○現物給付化 ・平成30年10月診療分から、住民税非課税世帯の未就学児を対象に現物給付を実施
	子育て支援施設整備事業（拡充）	○保育所の定員増 ・施設整備の施設数を増やすことで、潜在的待機児童の解消につなげる。
基本目標④ 未来につながる住みよいまちへ	鹿屋寺子屋事業（拡充）	○開設館の拡充（5箇所） ・田崎地区学習センター、西原地区学習センター、高須地区学習センター、札元1丁目公民館、リナシティかのや
	総合交通対策事業（拡充）	○くるりんバス小型低床車両の導入 ・（輝北・吾平地区）